

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 13日 (15:00~15:40)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 井上、山崎、松本、堀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	人	人

前回の改善計画
①新規ご利用者の情報をご利用までにしっかりと確認する。(目で見、耳で聞く) ②疎外感や寂しさを感じられることのないように積極的にコミュニケーションを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果
①面接記録、ケース記録などを読み込み、ケアマネからの情報、実際に対応した様子を聞くことができた。 ②ゆっくりと隣に腰かけ話を聞いたり、気分のムラがときには職員を変えて対応するなど、その時々々の気持ちに寄り添うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7	1		8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8			8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	5	2		8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	2		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	新規ご利用者の情報を把握しコミュニケーションがとれている。趣味や生活歴。家族構成など答えていただきやすい質問をしたり、送迎等を通じてご本人だけでなくご家族とも会話し自宅での様子、ご家族の思いを聞けるよう意識しコミュニケーションを図ることができている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	かかわりを大切に思っているが、初日は他職員がかかわってくれていることもあり人任せになり、様子をうかがってしまった。ご利用者の把握がしっかりとできていないため会話が続かない、会話に戸惑うということが理由としてあげられる。新規面接、利用開始まで日がないこともあり情報の共有が完全ではない面もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	①新規ご利用者の情報をご利用までにしっかりと確認する。(目で見、耳で聞く) ②ご本人、ご家族と関わることで知ることのできた情報を皆で共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 14 日 (15:00～15:40)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松本、小森、松林、山崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	2人	人	8人

前回の改善計画
①ご本人の目標、したいこと、想いを知るために積極的にコミュニケーションを図る。 ②言語だけのコミュニケーションではなく、表情や動作、しぐさなどからしたい事を探る。
前回の改善計画に対する取組み結果
①その方を知るための第一歩がかかわる事であるため、積極的にコミュニケーションを図ることに努めることができた。 ②様子観察や、関わりの中で動作、表情をみて本人に思いを聞くことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		2	6		8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	4		8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	4		
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	3	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	職員の人数的に余裕のある時にはゆっくりと話をすることができていることが多く、今まで知らなかった発見ができています。その中で本当はこう思っているんだな～、こんな風に考えていたんだな～と感じられる。言葉だけでなく表情やしぐさ、落ち着かないときの原因が何かをわかろうとすることができている。よく知っていくうちに、全員ではないがご本人から「こうしたい」と希望を聞くこともできている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	自分のコミュニケーションスキルが弱くいろんな話を聞き出すことができなかつたり、ご本人のしたいことや目標を聞き出すことができていない。又、把握しきれておらずそれに対してのかかわりが出来ていない。ご本人への関心を持ち関係を築こうとは考えているが在宅でどこまで介入してよいのかがわかっていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	①コミュニケーションをとる際には相手の思いを引き出しやすいよう、最初は答えやすい問いを行う。 ②言語だけのコミュニケーションではなく、表情や動作、しぐさなどからその人の思っている事、感じている事を察する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 15 日 (15:00～15:50)

3. 日常生活の支援

メンバー 井上、小森、堀、山崎、梅田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	1 人	人	人

前回の改善計画
①ご利用者の体調の変化、気分、気持ちの変化に気づき、情報共有をし、次の対応につなげる。 ②担当を中心とし関係性を構築する手段として一緒に作業をしたり、ゆっくりと話をする機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
①いつもの違いに早期に気づき申し送り、皆で共有することで、その後の対応につなげることができた。 ②職員人数が増えてことも大きいですが、一緒に作業をしたり、ゆっくりと関わり、想いを聞かせていただく時間を多く持つことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	5	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	7			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		3	4	1	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	6	1		8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	6	1		8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	その日の体調、精神面を申し送ることができ対応につなげることができている。ご本人の思い、出来る力を活かしながら対応するように心がけることができている。少しでもかかわりを持つことができるようご利用者の隣に座りゆっくりと話をしたり、一緒に作業をするように心がけている。そこで知った話や発見は他職員と共有し次の会話のきっかけにしたり、一緒にする作業の依頼につなげるということができている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	気づきを築くことができおらず、もう少し職員それぞれが余裕を持ち対応することが必要。ご本人の声にならない声に気づけるよう些細な表情の変化や普段との違い、言動等にも注意が必要。新規ご利用者の場合、後から知る情報が多いがそれを皆で共有し、次につなげるということができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	①ご利用者の体調の変化、気分、気持ちの変化に気づき、情報共有をし、次の対応につなげる。 ②ご本人の状態の変化に応じて声掛けやコミュニケーション方法、支援内容を変化させていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 23 日 (15:00~15:50)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 井上、小森、堀、山崎、梅田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	4人	人	8人

前回の改善計画

- ①ご本人とご家族の関係性をしっかりと把握する。
- ②地域にどんな資源があるのか知る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①新規の方でも面接時の情報をしっかりと確認し、把握することを心がけた。
- ②少しはご利用者の周りにある地域資源がわかってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	4		8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	3		8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	3		8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	3	1	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご家族とご本人の関係性はしっかりと把握できている。全員ではないが、地域の民生委員さんなどの把握もできている。ご利用者の中には近隣住民さんの協力、商店の協力を得ている方もおられ、それぞれの方の生活の把握がおおむねできていると感じられる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

サービスの利用を開始されると今まで地域の方との関係が崩れやすくなる傾向にある。ご本人が直接地域と関係を築いているのであれば続いていく関係も、ご利用者に代わり職員が地域の方と関わることはなかなか難しい。そうなってくるとご本人とご家族、ご本人と職員で完結してしまうことが多い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①ご本人、ご家族の関係性、家庭でのそれぞれの役割を把握する。
- ②地域の社会資源を把握し、活用しながら過ごしていただけるような働きかけを行う。  
(地域の方とご利用者の関係が切れないように)

事業所評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 24 日 (15:30～16:20 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 梅田、松本、堀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	3人	1人	人

前回の改善計画

- ①地域にある活用できるサービスや資源を知る。
- ②ご本人、ご家族の状況の共有を図り、柔軟な対応を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①地域にある活用できるサービスや資源を知ろうとすることで少しずつ把握できるようになってきた。
- ②ご家族、ご本人の状況により柔軟に対応することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	3	2	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5			8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	6	1		8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7			8

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ご本人、ご家族の要望、状況に合わせてできる限りサービスの調整を行うことができている。生活に欠かせない買い物、受診、金融機関利用の支援や、理美容の利用に関わる調整、支援を行うことができている。ご本人の変化、関わりからの気づきを記録で残し申し送り、皆で共有しご本人の支援につなげることができている。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 地域のサービス、地域の資源を把握できておらず活かすことができていない。把握できていないためご本人、ご家族に資源を利用しているような提案ができていない。中には地域の方の支援を活用している方もありますが事業所が主として動くこと多い状況。その理由としては独居の方が多いためといえます。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①地域資源を活用されている方に関しては活用を継続していけるよう支援する。
- ②ご本人、ご家族の状況の共有を図り、柔軟な対応を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 24 日 (15:30～16:20)

6. 連携・協働

メンバー 梅田、松本、堀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5 人	1 人	1 人	7 人

前回の改善計画

- ①地域の防災訓練に参加する。
- ②自事業所以外のサービス機関との情報共有を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①地域の防災訓練に参加できなかった。
- ②ケアマネが他事業所との会議に参加しケア会議等で報告、情報を共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	2	1	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	3	2	1	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	1	3	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	1	5	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
ご利用者が利用されているサービスに関しては情報共有等も含め連絡を取り合い、包括支援センターとの会議にも参加できている。又、依頼があれば地域の敬老会やその他行事に参加することができた。又、近隣の方のお庭にきれいに咲いた花を見に来てくださいとお声がけいただきご利用者と一緒に花を見に行くことができた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
地域向けに発信、協働するような事業所の行事、催しが無い為、地域の方が用事なく事業所に来られることがない。誰でもが訪れやすい環境が作れていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ①他事業所、包括、地域との会議に参加し、事業所内で情報の共有を図る。
- ②地域の活動やイベントに機会があれば参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月25日(15:30~16:00)

7. 運営

メンバー 松本、小森、堀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	2人	人	8人

前回の改善計画

- ①苦情や意見に対して責任をもってしっかりと対処する。
- ②ご利用者、ご家族から様々な意見を聞かせていただくことができるよう、信頼関係を築く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①苦情等には責任をもって対処し、同じことを繰り返さないよう申し送り等で対策を統一できた。
- ②ノートや帳面のご家族の記載に一言添えたり、送迎時にご家族との会話も大切にし得た情報は皆で共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4	2	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	2		8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	2	1	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	4	3	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
苦情やいただいた意見に対してしっかりと謝罪しています。そのうえで同じことを繰り返さないように検討し、苦情や意見がなくても「どのように対応した方が丁寧であるか」等話をしながら実行することができる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
独居の方が多く、ご家族に会うことがほとんどない。その中で直接顔を合わせての関係が築けていないように感じられる。地域と協働した積極的な取組みは行えていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①ご本人、ご家族より色々な意見をいただけるよう、話しやすい雰囲気を常に心がける。
- ②独居の方でも帳面、訪問ノートを介して様子をお伝えしたり、直接ご家族に連絡を取り近況をお伝えする等して関係の構築に努める。
- ③苦情や意見に対して責任をもってしっかりと対処する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 10 月 26 日 (15:30～16:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松本、井上、堀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	2人	人	8人

前回の改善計画
①ヒヤリハット報告をするだけにならないよう、対応策をしっかりと検討し皆で周知する。 ②ご利用者の様子観察をしっかりと行い、危険リスクに対するの対策を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
①ヒヤリハット報告の対応策をケア会議でも再確認し、皆で周知することができた。 ②リスクに対してしっかりと申し送りを行い、対策、予防に努めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		6	2		8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	4	1	8
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	4	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5	2	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	リモートでの会議が多いが、他事業所との交流を図り、情報交換、情報共有等を行うことができた。定期的な勉強会の実施を行うことができた。リスクマネジメントにおいては、事象が起こったとき、焦らずご利用者の残存機能、想いに寄り添う事でリスクを減らす努力をすることができた。又、ヒヤリハット報告を積極的に行った。報告書をペーパー化に戻しファイリングすることで見直し、確認しやすいようにすることができた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	研修会自体がなかった。勉強会があっても自主参加となるとあまり参加していない。異動して覚えることで精一杯で、スキルアップを考えることができなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	①定期的な勉強会の実施と勉強会に参加する。 ②細かな事でも積極的にヒヤリハットを提出し対策を行っていくことで、大きな事故にならないようにする。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月27日(15:40~16:05)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松本、井上、山崎、堀

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	3人	人	人

前回の改善計画

- ①大きな声でご利用者の状況を申し送らない。また、申し送りの場所に配慮する。
- ②身体拘束、虐待防止の勉強会や取り組みを継続的に行う。
- ②言葉の選び方、声のトーン、口調等に気をつけながらご利用者と接する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①他ご利用者の前で他者の申し送りをするのがないよう、離れた個所で申し送りを行うように配慮した。
- ②身体拘束の勉強会、虐待防止の勉強会を行うことができた。
- ③焦っていると意識することができないこともあったが、ご利用者に不快な思いをさせないように心掛け対応することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	3	4	1		8
②	虐待は行われていない	3	4	1		8
③	プライバシーが守られている		3	5		8
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3		3	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている		7	1		8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご利用者の話をする際、場所に配慮したり、特に排泄に関しては他ご利用者に聞かれないような配慮をすることができた。言葉に関しては伝え方ひとつで受け取り方も変わってくるため、言葉選びにも配慮することができた。拘束、虐待といった事実はなかった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

プライバシーに関しては忙しく、バタバタしていると周りに配慮するまでに口が先に出ることがあり、咄嗟に口にされた申し送りなどが他者の前だった、と言うこともあった。成年後見制度に関しては対象になる方がおられず制度の活用は出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①大きな声でご利用者の状況を申し送らない。また、申し送りの場所に配慮する。
- ②気持ちに余裕がないと焦り、苛立ちにつながるため、落ち着いた行動を心がける。
- ③身体拘束、虐待防止の勉強会や取り組みを継続的に行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	丹後福祉会	代表者	濱岡六右衛門	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>「網野町の町の中心部に立地している」という特徴を活かして、買い物や市役所の手続き、敬老会、自治活動等の地域行事への参加等についても応援させていただきます。</li> <li>それぞれのご利用者の、介護についてのご意向を大切にして、個別の企画を立案、実行することで、画一的なケアではなく、個別のケアを大切にしています。</li> </ul>
事業所名	ふれあいホームあみの	管理者	若狭 正展		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	1(1)人	1人	人	4人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	令和4年度、コロナにより運営推進会議の開催がなかなかできず、事業所評価のみとなり改善計画策定できず。	前回の改善計画が策定できない中ではありましたが、各職員が理解しやすい様また、自己評価しやすいように具体的な改善計画を簡潔にした事で色んな意見が出せたと思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々お忙しい中取り組んでいる様子がうかがえます。</li> <li>出来ていない点に対して具体的な計画になっていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分かりやすく具体的な計画を策定し実行する。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	令和4年度、コロナにより運営推進会議の開催がなかなかできず、事業所評価のみとなり改善計画策定できず。	前回の改善計画が策定できない中ではありましたが、今年度は創作活動、レクリエーションに力を入れたこともあり季節感のある雰囲気づくりは出来たと思います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>皆で共有する部屋も季節に合ったしつらえがしてありとても雰囲気が良い印象です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者のプライバシー保護、居心地の良さに配慮した工夫をします。</li> <li>来客者にすぐに気づけるような工夫を行う。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	令和4年度、コロナにより運営推進会議の開催がなかなかできず、事業所評価のみとなり改善計画策定できず。	前回の改善計画が策定できない状況です。 地域の方が直接ご相談に来られることはありませんでしたが挨拶の延長で色んなお話をさせていただく機会がありました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護相談にこられたとき事業所の名前は知らなくても場所を伝えると知っている方は多いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所を知っていただけるよう事業所でも、訪問先のご利用者宅でも積極的に挨拶をする。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	令和4年度、コロナにより運営推進会議の開催がなかなかできず、事業所評価のみとなり改善計画策定できず。	ご利用者それぞれが地域の一員として過ごされている方も多くあり極力、ご本人の今まで通りの生活に沿った支援を	<ul style="list-style-type: none"> <li>寒い時期は別として職員がご利用者に付き添い散歩をされている姿が見られ、寄り添いや気分転換もできていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>できるだけご利用者の地域交流の把握を行う。</li> </ul>

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>令和4年度、コロナにより運営推進会議の開催がなかなかできず、事業所評価のみとなっており改善計画策定できず。</p>	<p>令和5年度は運営推進会議も対面で行うことができました。事業所の見学の機会が少なかったのが反省点です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域との情報交換を行い、地域活動に酸化するきっかけの場となっている。</li> <li>● 事業所の取り組みについては毎回説明がなされています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業所の取り組みんでいる内容、企画等実際に見ていただく機会をもつ。</li> <li>● サービス付高齢者住宅、ほほえみの運営状況等についても、積極的に情報開示をし、ご意見をいただき、運営に活かします。</li> </ul>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>令和4年度、コロナにより運営推進会議の開催がなかなかできず、事業所評価のみとなっており改善計画策定できず。</p>	<p>年2回の火災消防訓練の実施は確実に実施することができました。秋季訓練のご様子は、運営推進会議の皆さまに、ご覧いただきました。</p> <p>平成29年度は、水害対策に関するマニュアルも作成しました。来年度、訓練実施を計画したいと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 消防訓練の見学をさせてもらい、避難誘導時に職員の声が小さいことや、ご利用者ももっと参加してもらい、実施した方が良いことをお伝えしました。改善して実施してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防災訓練計画を運営推進委員の皆さんに確認していただき、実際に訓練へ参加いただけるよう計画を立てる。</li> </ul>